



2022年11月9日

各 位

会社名 三井住友建設株式会社
 代表者名 代表取締役社長 近藤重敏
 (コード番号1821 東証プライム市場)
 問合せ先 執行役員企画部長 由井孝
 (TEL 03-4582-3000)

工事損失の計上及び業績予想並びに配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年3月期第2四半期累計期間（2022年4月1日～2022年9月30日）において、手持大型工事の採算見直しに伴う工事損失を計上するとともに、2022年5月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 工事損失の内容

前年度に損失を計上した国内の大型建築工事において、鋼材を中心とした資材価格等の上昇による影響のほか、工事の進捗に伴う施工計画の見直しによる想定外の費用発生等により、工事原価が大幅に増加する見込みとなったことから、第2四半期にて工事損失引当金繰入額を含む約62億円の損失を追加計上することとなりました。

2. 2023年3月期通期業績予想数値の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	465,000	16,000	13,500	8,000	51.19
今回修正予想 (B)	455,000	7,500	5,500	2,000	12.79
増減額 (B-A)	△10,000	△8,500	△8,000	△6,000	—
増減率 (%)	△2.2	△53.1	△59.3	△75.0	—
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	403,275	△7,459	△8,340	△7,022	△44.93

(2) 個別業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	336,300	10,000	8,700	6,000	38.39
今回修正予想 (B)	326,300	2,500	2,500	1,600	10.23
増減額 (B-A)	△10,000	△7,500	△6,200	△4,400	—
増減率 (%)	△3.2	△75.0	△71.3	△73.3	—
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	304,387	△11,647	△11,471	△8,557	△54.76

(3) 業績予想修正の理由

<個別業績予想>

売上高は、国内建築工事において、受注時期が想定より遅れたことや工事進捗が当初想定を下回る見通しとなったことにより、前回予想から 100 億円減少する見込みです。

利益につきましては、上記の大型工事における工事損失の計上の他、一部の国内建築工事においても資材価格等の上昇に起因する採算の低下を見込んだことにより、2023 年 3 月期の営業利益は前回予想から 75 億円減少し、25 億円となる見込みとなりました。これに伴い、経常利益は 62 億円、当期純利益は 44 億円それぞれ前回予想に比べ減少する見込みです。

当社といたしましては、前期の大幅な損失計上を受け、応札前の事前審査の厳格化に加え、施工初期段階における検討体制の強化を進めておりますが、今般の業績悪化を重く受け止め、当該工事の採算改善に総力を挙げて取り組むとともに、同様の損失発生を防止するための対策を更に強力で進めてまいります。

<連結業績予想>

個別業績予想の修正に加え、一部の子会社において工事採算が悪化したこと等に伴い修正するものです。

3. 配当予想の修正

(1) 2023 年 3 月期 配当予想

	年間配当額		
	第 2 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想	0.00	22.00	22.00
今回修正予想	—	18.00	18.00
当期実績	0.00	—	—
(ご参考) 前期実績 (2022 年 3 月期)	0.00	20.00	20.00

(2) 修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要政策の一つとして、当社「中期経営計画 2022-2024」における株主還元の経営数値計画は、企業体質の強化及び事業展開に備えて内部留保の充実を図りつつ、安定的な配当政策を維持することを基本とし、総還元性向 50%を目安に、自己資本配当率 (DOE) 3%を下限値としております。

2023 年 3 月期の期末配当につきましては、今回修正の業績予想及び今後の経営環境を総合的に勘案し、誠に遺憾ではございますが前回予想から 1 株当たり 4 円減配し 18 円とさせていただきます。

(注) 上記の予想は、発表日現在で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は、様々な要因により変動する可能性があります。

以上